

ズームアップ

9年ぶりの学長交代。「教育改革」を第一目標に挙げ、とりわけ「教養教育を充実する」と力を込める。

強まった。県立大も例外ではないという。

いきなり専門教育をやると、視野が狭まり創造力が育ちにくいというのが持論。「まずは裾野の広い知識を身



教養を経て専門を学んでいた大学教育は、1991年にカリキュラム編成の裁量権が各大学に委ねられると、専門を優先する傾向が

に付けないと」。今夏にも学内に「大学教育開発センター」を設け、約1年かけて新カリキュラムを作成。2015年度入学生からの適

教養教育の充実目指す

用を目指す。

改革のもう一つの柱はグローバル化。語学力や異文化理解力の向上を狙いに、包括協定を結んでいる国際医療ボランティアAMD A（本部・岡山市北区）などの協力を得て、「新たにインドネシアやネパール、豪州の大学との提携を目指す」。地域貢献の観点から、現地でビジネス展開を検討する県内企業の橋渡し役も担う考えだ。

専門は食品機能学。休日は高松市の実家で妻と野菜作りに励む。岡山市北区厚生町。京都大学農学研究科博士課程修了。65歳。（森元俊一朗）